

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 千葉大学大学院医学研究院 口腔科学講座
教授 丹沢 秀樹 先生

2. 演 題 癌研究における私のアプローチ法

3. 日 時 平成29年2月24日(金)17時00分～19時00分

4. 場 所 7号館(歯学部校舎棟)2F 第2講義室

5. 要 旨

癌治療の現場で重要な現在の課題は、転移、抗がん剤や放射線に対する耐性である。私は平成15年21世紀COEプログラムの拠点リーダーとして各種最先端がん治療法を研究・実施して以来、薬剤によるこれらの課題の解決に力を注いできた。重粒子線、免疫療法、遺伝子治療ではなく、なぜ薬剤なのか、私の選択理由をお話しする。また、2種類の研究アプローチ法を用いている。すなわち、癌特異的発現遺伝子をまず同定するアプローチ法と、ある特定機能の制御遺伝子マップを俯瞰して、標的を想定してから研究を組む方法とである。事例を挙げてご紹介する。

連絡先： 山口 聡 (顎顔面外科学分野 内線 5499)